

氏名 的 場 邦 和

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学位授与番号 甲 第 280 号

学位授与の日付 昭和43年 3 月31日

学位授与の要件 医学研究科内科系温泉医学専攻
(学位規則第5条第1項該当)

学 位 論 文 題 目 農村在住者の保健に関する医学的調査研究

論文審査委員 教授 森 永 寛 教授 大 平 昌 彦 教授 緒 方 正 名

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

鳥取県中部地区の30歳以上の1,368名を対象として農民の保健の実態をしらべた。

1. いわゆる農夫症的症候を呈するものが過半数に見られ，1人でいくつかの症候を同時に有しやすことが推定された。
2. 農山村在存者では高血圧の発現率が農漁村よりも高く，且つ拡張期血圧の上昇を伴う収縮期性高血圧者が多かった。
3. 血清蛋白濃度，血清コレステロール濃度は正常範囲内のものが多く，血清トリグリセライド濃度は高血圧者に高かった。
4. 農民の40%に貧血が認められた。
5. 尿糖陽性率は2.5%であった。

農村民の保健管理には衛生思想の昂揚，環境，栄養の改善，寄生虫撲滅対策とともに，高血圧病の予防，治療対策の重大性が痛感され，要望される。

(昭和43年 4 月 岡山大学温泉研究所報告 第38号掲載予定)

論文審査の結果の要旨

本研究は、鳥取県中部地区の30歳以上の農村在住者1,368名を対象として保健の実態を調べ、その結果、農村民の保健管理には、先ず衛生思想の昂揚、環境、栄養の改善、寄生虫病予防撲滅対策とともに、高血圧病の予防治療方策の確立が重要であることを指摘している。山陰地方の農村民の保健の実態に関する調査研究としてははじめてであり価値ある業績と認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。